

Gタンパク質共役受容体キナーゼ

Cat. No. EXWM-3135

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 活性化にはGタンパク質を必要とし、したがってGタンパク質依存性受容体キナーゼ（GRK）のファミリーに属します。この酵素サブファミリーのすべてのメンバーは、1-ホスファチジルイノシトール4,5-ビスリン酸に結合する高度に保存された結合部位を持っています。（参照: EC 2.7.11.14、ロドプシンキナーゼおよびEC 2.7.11.15、β-アドレナリン受容体キナーゼ）。

別名 Gタンパク質共役受容体キナーゼ; GPCRキナーゼ; GPCRK; GRK4; GRK5; GRK6; STK16

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.11.16

反応 $\text{ATP} + [\text{G-タンパク質共役受容体}] = \text{ADP} + [\text{G-タンパク質共役受容体}] \text{リン酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。